

すすかけ台1丁目防災マップ

記号	名称
	避難経路
	消火栓
	防火水槽 (数字は容量を示す)
	水道
	AED設置施設
	車椅子通行不可
	危険箇所
	防災倉庫
	公衆電話
	トイレ
	緊急避難場所

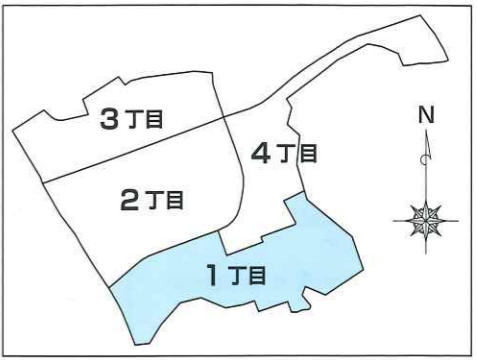
緊急連絡先
三田市災害対策本部 (市役所)
TEL 563-1111
消防署 (火災・救急)
TEL 119

AED
(すすかけ台小学校)



市指定避難所
市立すすかけ台小学校

自治会避難場所
すすかけ台公園



- ☆地震が起こったら (三田市HP)
- 1 まず、身の安全を!
 - 2 あわてず火の始末を! (揺れている途中で火を消そうとするとかえって危険)
 - 3 出口の確保と落ち着いた行動を!
 - 4 火が出たら、すばやく消火!
 - 5 山崩れ、がけ崩れに注意!
 - 6 狭い道や塀、川べりは避ける!
 - 7 荷物は最小限に、避難は徒歩で!
 - 8 正確な情報をキャッチする!
 - 9 皆が協力し、応急救護を!

災害用伝言ダイヤル

大災害発生時は電話利用が殺到し、電話がつながりにくい状況になることがあります。このような場合は、「災害時伝言ダイヤル」が開設され、被災地やその他の地域の人々との間で伝言の録音・再生をすることができます。

伝言を登録する
 [171]にダイヤル ▶ [1] ▶ (市外局番) 000-00000000

伝言を聞く
 [171]にダイヤル ▶ [2] ▶ (市外局番) 000-00000000

※各携帯電話会社の災害用伝言板もあります。

我が家の緊急避難場所

我が家の避難のタイミング

緊急連絡先

連絡先	電話番号



緊急避難場所
ギンナンの丘公園

避難の方法

避難所へ避難する場合

- 1 車は使わず、歩いて避難しましょう。
- 2 川沿いや橋、がけ下などは危険ですので、近くを過らないうください。
- 3 動きやすい服装で、二人以上で避難しましょう。
- 4 外に出る前に火の始末、戸締りを忘れずに、電気のブレーカーも落としましょう。

屋内で避難する場合

●水害の場合
 周りで浸水が始まった時は近くの高所や建物の2階以上に避難しましょう。

●土砂災害の場合
 家の中で2階のがけ、山から離れた部屋に避難する、または壁を壊す。

ポイント
 浸水が始まった時の避難は、足元が見えません。

ポイント
 土砂災害の発生は、多くは1階で被災。

平成21年台風9号の際に激しい降雨と浸水の中での避難中の被災事例から、状況に応じて、小・中学校等の避難所への避難だけでなく、屋内での垂直避難も有効であります。

落ちて火の元確認 初期消火

- 火を使っている時は、揺れがおさまってから、あわてず火の始末をする。
- 出火した時は、落ちついて消火する。

あわてた行動 けがのもと

- 屋内で転倒・落下した家具類やガラスの破片などに注意する。
- 瓦、窓ガラス、看板などが落ちてくるので外に飛び出さない。

確かめ合おう わが家の安全 隣の安否

わが家の安全を確認後、近隣の安否を確認する。

避難の前に 安全確認 電気・ガス

避難が必要な時は、ブレーカーを切り、ガスの元栓を締めて避難する。

■非常持ち出し品 (避難する時に持ち出すもの)

- メガネ、補聴器、入れ歯、普段飲んでいる薬
- 懐中電灯、携帯ラジオ、予備の電池、携帯充電器
- 現金 (小銭が重要)、貴重品

■備蓄品 (避難生活に備えて家などに蓄えておくもの)

3日以上の備蓄は必要!

- 飲料水
1人1日3リットル分の水は飲料用に必要であると言われてます。
- 飲料
乾パンやクラッカー、缶詰 (保存期間が長く、火を避けても食べられるもの)、レトルト食品、ナイフ、缶切り、粉ミルク、ほ乳びん (赤ちゃんがいる場合)